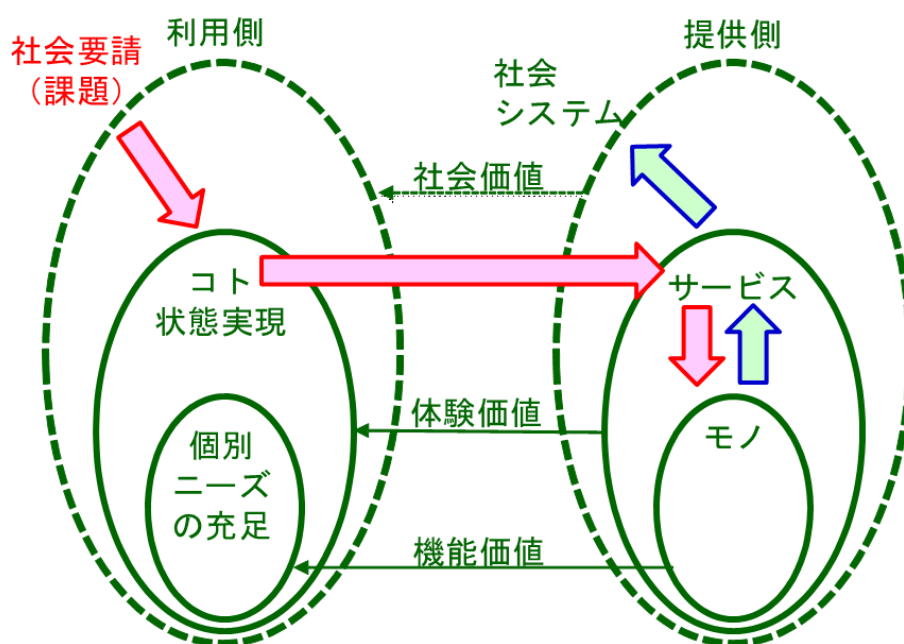


第25回 テクノフォーラム —「コトからモノへ」4次革命時代の新事業創出—

モノ作りは新しい時代を迎えています。「モノからコトへ」といわれます（図の青の矢印）。一方その先を考えると、社会課題（例：ヘルスケア、環境、エネルギー・資源、省力化）を解くところに大きい機会が生じます。「社会要請をコトとして受け、それをモノで具体化」する取組みです（赤の矢印）。そう考えると、むしろ「コトからモノへ」の順になります。

鍵はニーズをモノ（形）にするところです。それはヒラメキの世界なのか、理屈を積みあげれば解けるのか。そのプロセスを少しでも解明したく思います。

デザイン、ロボット、ヘルスケアで世界一線の事例をご紹介します。パネルでは各事例が成功した理由を考えます。ご質問も歓迎です。新事業創出のヒントになればと存じます。ご参加お待ちしております。



- 開催日時：令和2年3月25日(水) 13:00~17:30 (12:30 受付開始)
- 会場：機械振興会館 6D-1~3 会議室 (東京都港区芝公園 3-5-8)
 詳細は、<http://www.jspmi.or.jp/about/access.html> をご覧ください。
- 主催：(一財) 機械振興協会 技術研究所
- 参加費：無料 (ただし申込必要)
- 定員：60 名程度
- 申込方法：次 URL からお申込み → <http://www.jspmi.or.jp/tf25/>
 お申込み後、キャンセル・欠席される場合は、ご連絡をお願い致します。
- 申込期限：令和2年3月23日(月)



■ プログラム

12:30～ 開場（受付開始）

【 イン트로ダクトリ 】

13:00～13:20 主催者挨拶，本テクノフォーラムの目的・概要説明
（一財）機械振興協会 副会長 技術研究所長 後藤 芳一

【 基調講演 】

13:20～13:50 インダストリー4.0時代のデザイン経営と『モノの価値』の復権
株式会社 GK デザイン機構 代表取締役 田中 一雄

【 成功事例紹介 】

13:50～14:20 第54回機械振興賞 中小企業庁長官賞 汎用無線遠隔操作ロボット
～油圧ショベルの汎用無線遠隔操作ロボットの商品化～（仮題）
コーワテック株式会社 SAM 開発顧問 大橋 啓史

14:20～14:50 第54回機械振興賞 審査委員長特別賞 高速ピストンエンドコントラ
～歯科医師の潜在ニーズ（コト）を実現！ 根管治療用電動工具～（仮題）
ノイシュタットジャパン株式会社 代表取締役 鈴木 計芳

14:50～15:05 — 休憩 —

【 パネルディスカッション 】

15:05～16:35 （パネラー）
株式会社 GK デザイン機構 代表取締役 田中 一雄
コーワテック株式会社 SAM 開発顧問 大橋 啓史
ノイシュタットジャパン株式会社 代表取締役 鈴木 計芳
（一財）機械振興協会 技術研究所次長 木村 利明
（モデレータ）
（一財）機械振興協会 副会長 技術研究所長 後藤 芳一

16:35～16:40 閉会挨拶
（一財）機械振興協会 副会長 櫻井 和人

16:40～17:30 名刺交換会

17:30 閉会

※ 内容・講師等に変更が出る場合もございます。あらかじめご了承ください。

■ お問い合わせ：〒203-0042 東京都東久留米市八幡町 1-1-12
一般財団法人 機械振興協会 技術研究所 企画管理室（担当：松丸）
TEL : 042-475-1155 FAX : 042-474-1980
E-mail : forum@tri.jspmi.or.jp